東京 2023/09/28(木)

東京総局
〒100-8077
東京都千代田区
大手町1-7-2
電話 03・3275・8747
FAX 03・5255・6634
shuto@sankei.co.jp
広告 03・3275・8654
購読申し込み・配達・集金
0120・34・4646
紙面・記事
0570・046460
Web
https://www.sankei.com/region/

(29日)
旧8月15日
《仏滅》

あすのこよみ

月齢	14.1
日出	5:34
日入	17:29
月出	17:32
月入	4:54
満潮	4:22 / 17:06
干潮	10:55 / 23:12
大潮	(東京)

魅力広がるハンドメイドの世界

インターネット上で作品を取引できるハンドメイドマーケット「minne(ミンネ)byGMOペパボ」。その作家らが出展するオフラインイベントも含め盛況だ。物だけではない体験や背景、作り手のぬくもりなどの魅力を持ち、新しい技術やトレンドを取り込みながらハンドメイドの世界が広がりを見せている。

(鈴木美帆、写真も)

ネット上で作品取引「ミンネ」

■直接会える

16～18日、東京ビッグサイト(江東区)で大規模ハンドメイド販売イベント「minneのハンドメイドマーケット2023」が開かれた。前回開催された平成31年には、2日間で出展者数は延べ約1700ブース、作品数は延べ15万点以上だったが、今年は開催日を3日間に延ばし、アクセサリーや生活雑貨、伝統工芸品、食品など延べ約2400ブース延べ22万点以上の作品が集まった。

会場では、購入だけではなく、作品の説明や魅力など作家と購入者がコミュニケーションを取りながら楽しむ姿が多く見られた。

「いろいろな県の購入者と直接お会いできるのが楽しい」と、ワイヤアクセサリーを手掛ける江戸一希さん(28)。普段も購入者からレビューなどを通じてコメントをもらうが、会って話すことができるのがイベントの醍醐味だという。「作品名にもこだわっているので、誕生秘話も含めて楽しんでもらえたら」と、作品への思いも直接伝えていた。

手作りの良さは「全てが一期一会で唯一無二」というのは、奄美藍で染めた作品を作る「日月星草」の水谷里佳さん(52)。染めの模様や濃さがひとつひとつ違う伝統的な手仕事も、ハンドメイド作品として人気が高い。今では伝統文化の担い手になっており「継いでいくことを大切に、世界中に藍染文化を広め、伝えたい」と、ミンネを通じてその魅力を全国に届けている。

ミンネを運営するGMOペパボ(渋谷区)のminne事業部部長、新井正樹さん(45)は「ファンコミュニティーも強まっており、レビューやSNSなどを通じたつながりも含めて一連の取引。物を買っただけでは終わりではない体験の価値やオフラインとの接点も大事にしたい」という。作家同士の交流もコラボレーションなど互いの成長につながっている。

ワイヤアクセサリーを手掛ける江戸一希さん
=いずれも16日、「minneのハンドメイドマーケット2023」で(鈴木美帆撮影)

奄美藍の作品を扱う「日月星草」の水谷淳一さん(左)と里佳さん

オフラインイベント盛況 作家同士のコラボも

■幸せを作り上げる

ミンネは平成24年にサービスを開始。公園などで開かれていた手作り市を「24時間365日全国どこでも売買ができ、コミュニケーションも取れたらいい」とオンライン上に開設した。現在は88万件の作家やブランドから約1680万点の作品が販売され、年々増加傾向にある。

「特化した何かが成立しうるのがハンドメイド。自分が困っていること、こうしたらいいというものをシェアしている」と新井さん。手作りマスクや保育教材、デジタルコンテンツ、結婚式のウエルカムボードや似顔絵といった一般的な流通には乗りづらいが需要がある物や自分専用の作品などにも拡大している。

新井さんはこの10年を「個人のエンパワーメント(自信を与えること)や売買につながることによる趣味の肯定がハンドメイド市場を支えてきた」と振り返る。「今後はみんなで幸せを作り上げる物が重要になる。物を越えた体験、体験を軸とした物というのも有り得る。作家と接点を持ちながら、機能や市場の作りで可能性を提示していきたい」

体験やストーリーを併せ持ったハンドメイドならではの価値がますます人をひきつけていきそうだ。

多摩地区整備「交通基盤生かす」

都議会 知事、年内に戦略取りまとめ

都議会第3回定例会は27日、一般質問を行い、小池百合子知事は、多摩地域の整備について「交通基盤を生かして取り組むことが重要だ」と述べ、年内にまちづくり戦略を取りまとめることを明らかにした。自民党の伊藤祥広議員の質問に答えた。

都は、平成21年に策定した「多摩の拠点整備基本計画」に基づき多摩地域のまちづくりを進めているが、新型コロナウイルス禍などの社会情勢の変化を踏まえ、まちづくり戦略の策定を進めており、今年3月に戦略の基本的な考え方を示している。

都民ファーストの会の清水康子議員は、森林振興などの財源を国が都道府県や区市町村に配分する「森林環境譲与税」の活用について質問。小池氏は、今年7月に12区市町村と協定を締結したことに触れ「従来手入れできていなかった森林の整備を加速させることや、ウェブ配信により都民の理解を広げるといった取り組みを積み上げて、協定に加わる自治体を増やす」と答弁した。

また、藤井晃議員は、最先端の交通手段として期待される「空飛ぶクルマ」について質問。担当局は、中央防波堤埋立地(江東区など)を先行プロジェクトの実験場として提供していることなどを紹介した上で「機体の開発状況なども注視しながら、実機の飛行を通じて課題を検証していく」と説明した。

公明党の高倉良生議員は、パートナーシップ宣誓制度の対象に異性事実婚の人たちも加えるべきだとした上で、事実婚の課題について質問。小池氏は「今後、各業界などへのヒアリングを速やかに実施し、(事実婚当事者の)困りごとの実態について十分把握し、民間事業者などに対し、事実婚当事者へのサービスが適切に提供されるよう積極的に働きかけていく」と答弁した。

ネットに有料広告 警視庁が告発受理

江東区長側関与か

4月に初当選した江東区の木村弥生区長の陣営が選挙期間中、投票を呼びかける有料広告をユーチューブに出したのは公選法違反の疑いがあるとして、区民の男性(61)ら2人が警視庁に刑事告発したことが27日、分かった。男性によると容疑者は不詳で、26日に受理された。

告発状などによると、広告は本人の写真に「木村やよいに投票してください」とのテロップを付けたもの。選挙運動で候補者名を挙げて有料でのインターネット広告を出すことを禁じる公選法に違反したとしている。

木村氏は8月の記者会見で支援者が広告を出したとし「適法な中でのことと信じていた。監督不行き届きで申し訳ない」と陳謝していた。

木村氏は取材に「告発されたかどうか確認できないためコメントできない」と区役所を通じて回答した。男性は「説明責任を果たしていない。捜査で実態を解明してほしい」としている。

コロナ検査補助金 3億円超詐取未遂

容疑で6人再逮捕

新型コロナウイルスの無料検査事業に関し、都に虚偽報告をして補助金を詐取しようとしたとして、警視庁捜査2課は27日、詐欺未遂の疑いで、川崎市多摩区、会社役員、上嶋大輔容疑者(40)ら6人を再逮捕した。

再逮捕容疑は、令和4年8月、医療法人「華風会」(大阪市)が実施した7月分のPCR検査と抗原検査について虚偽の実績報告書などを都に提出し、「都PCR等検査無料化事業」の補助金約3億6千万円を詐取しようとしたとしている。

捜査2課によると、上嶋容疑者らは、華風会から業務委託を受ける形で検査を担当していた。一方で、華風会側は警視庁の調べに対し、「社会貢献になると思い、名義を貸した」などと説明しているという。

上嶋容疑者らは同様の手口で補助金5億円超を詐取しようとしたとして、今月7日に逮捕されていた。補助金は、都が不正の疑いを把握したことから交付されなかった。

盗品転売の疑い 22歳男を再逮捕

表参道強盗事件

渋谷区の表参道地区にあるアクセサリー店で4月、3人組の男にネックレスなどが奪われた強盗事件で、被害品の一部を売却したとして、警視庁捜査1課は27日、盗品等処分あっせんの疑いで、新宿区大久保、飲食店従業員、石毛大被告(22)=同罪で起訴=を再逮捕した。逮捕は3回目。調べに対し、「弁護士と話してから話したい」などと供述しているという。

再逮捕容疑は、7月19～20日、渋谷区の買い取り店の会社事務所で、貴金属計5点(販売価格計76万円相当)を売却したとしている。

捜査1課は、石毛容疑者が事件で奪われた他の貴金属の転売を複数行っていたとみて、余罪を調べている。

マスク販売名目 現金詐取の疑い

社長ら再逮捕

マスクや消毒液を安価で販売すると偽り現金を詐取したとして、警視庁捜査2課は27日、詐欺容疑で、ライフワークスホールディングス(新宿区)の社長、高橋武士容疑者(47)=千葉県松戸市=ら2人を再逮捕した。

再逮捕容疑は、令和2年1～2月、羽村市の日用雑貨などを販売する会社からマスクや消毒液を販売すると偽って、計約2千万円を振り込ませ、詐取したとしている。

捜査2課は高橋容疑者らが同様の手口で、平成30年1月～令和5年3月に約100社から計約5億6千万円を詐取したとみている。高橋容疑者らは羽村市の会社に「海外輸出の関係でトラブルが生じた」と説明し商品は納入しなかった。一方で、小口の現金を長期間、繰り返し返金していたことから被害の発覚が遅れ、被害が広範に及んだとみている。

機動隊の新隊員はデモ行進の対応など、訓練の成果を披露した=27日、江東区(大渡美咲撮影)

機動隊新隊員 訓練の成果披露 警視庁

新たに警視庁の機動隊に配属された隊員が警備の基本技術を訓練・披露する「新隊員合同訓練」が27日、江東区夢の島の警備訓練場で行われた。

秋晴れの空の下、新隊員らは暴徒化したデモ隊への対応訓練などに臨んだ。

訓練には今月、機動隊に配属されたばかりの警察官ら約530人が参加。鉄パイプなどから身を守る盾の使い方や集団で動く隊形など、習得した基本的技術を幹部らの前で披露した。

千代延晃平警備部長は「先輩方が築き上げてきた輝かしい歴史と伝統を誇る部隊の一員になったことに誇りを持ち、妥協することなく技術や知識をより多く身に付けてほしい」と激励した。

シリーズ／地域とともに歩む高齢者福祉施設① [前編]

「医療と介護の"連携ケア"で 足立区民の介護をサポート」

東京23区内で高齢化率が高く、要介護認定者数が多い足立区。「希望するケアや住まいを自ら選べる街」づくりに寄与すべく、タムスグループが10月1日、花畑3丁目に特別養護老人ホーム「タムスさくらの杜 花畑」を開く。

医療と介護の包括的サービスを提供

居室は計150床(ユニット型個室105、従来型多床室30、ショートステイ15)。地上5階建で1階がユニット型個室とショートステイ、2～3階が個室、4階が多床室——というフロア構成。5階には災害備蓄倉庫や地域交流スペースを設け、災害時は地域住民の避難所にもなる。

タムスグループは東京東部、埼玉、千葉に集中して病院やクリニック、特養など計約60の医療・高齢者福祉施設を擁し、さくらの杜 花畑は14件目の特養。高齢者向け施設を足立区に設けるのは初。

利用するメリットは、体調不良発症などの必要時、タムスグループ傘下の病院や施設と協力し、医療と介護の連携ケアが受けられる点。さくらの杜 花畑では「川口さくら病院や六町駅歯科クリニックなどと協力し、介護と医療の包括的サービスでご安心頂ける」と舟越壮信施設長(44)は語る。

細やかなサービスで実を挙げる自立支援

タムスグループの高齢者施設に共通のケア目標が「紙おむつと下剤の不使用、自然な排泄」の達成。タムスグループのウェブサイトによると、多くの特養で布パンツ着用率90%超、トイレでの排泄率90%超、下剤ゼロ率80%超と、自立支援の実を挙げている(今年8月実績)。

また、就寝中の入居者の体調を把握する見守りセンサーなどICT(情報通信技術)を使って各人の体調データを一元管理し、早期の異常発見や病状チェックに繋げる。入居者が部屋を離れると、介護スタッフのヘッドセット付きトランシーバー(通称・インカム)に離床情報が届き、きめ細やかな介助サービスが可能になる。

特養への入居を検討する場合、まずショートステイを利用して施設生活に慣れてもらうこともできる。

(明日の中面の本欄に続く)

特別養護老人ホーム
タムスさくらの杜 花畑

東京都足立区花畑3丁目15-5
TEL:03-5851-8028 FAX:03-5851-8029
■居室数／150床・ユニット型個室105床・従来型多床室30床・ショートステイ15床
■アクセス／東武伊勢崎・大師線「竹ノ塚駅」東口からバス乗車「花畑3丁目」下車、徒歩3分

▲スカイツリーが見渡せる防災拠点型地域交流スペース

タムスグループ 理事長 岡本 和久氏

施設建設の経緯

足立区の高齢化率は令和4年には24.75%と23区で最も高く、今後も上昇が見込まれます。当法人にも、足立区にお住まいの方から特養入居に関する問い合わせが多数あり、かねてより施設増設の必要性を感じていました。当法人が特養13拠点を運営する中で培ってきた、医療と介護の連携、リハビリテーションや在宅サービス等の連携、自立支援ケアや認知症ケア、看取り対応に関するノウハウを最大限活用することで、地域のニーズに沿う、充実した福祉サービスをご提案できるものと考え、当施設の開設に至りました。

施設長 舟越 壮信氏

■本体工事
安心・安全の新しい品質へ
INTELLIGENT DEVELOPER
新日本建設
〒261-0021 千葉市美浜区ひび野1-4-3 TEL.043-213-1111

■機械設備工事・電気設備工事
株式会社グンエイ
代表取締役 蓮沼 敏美
〒373-0851 群馬県太田市飯田町812 ☎0276-30-6511

■木工事
飯島建築興業株式会社 千葉県佐倉市馬渡1166-4 ☎043-498-2824
■軽量鋼製建具工事・木製建具工事
コマニー株式会社 千代田区西神田3-8-1 ☎03-6261-1045
■クロス・床貼工事
有限会社装和 千葉県千葉市若葉区殿台町289-1 ☎043-251-1670
■金属製建具工事
不二サッシ株式会社 東京支店千葉営業部 千葉県千葉市中央区中央1-11-1 ☎043-226-1251
■吹付硬質ウレタンフォーム断熱工事
瑞穂産業株式会社 文京区湯島3-21-14 ☎03-3833-3211

■型枠工事
株式会社カワショウ建設 大田区仲池上2-18-4 ☎03-3754-9155
■左官工事
株式会社斎藤工業 千葉県野田市柳沢20-5 ☎04-7124-8093
■杭工事
株式会社トーヨーアサノ 新宿区新宿5-13-9 ☎03-3356-3171
■鉄筋工事
丸辰工業株式会社 江戸川区西小岩5-11-26 ☎03-5889-8305
■ガラス工事
株式会社三好商会 神奈川県横浜市西区北幸2-8-4 ☎045-328-3450

■金属製建具工事
菊川工業株式会社 墨田区菊川2-18-12 ☎03-3634-3231
■防水工事
新バーレックス工営株式会社 足立区皿沼2-21-14 ☎03-6807-1993
■軽量下地・ボード工事
株式会社NEMOTO 台東区蔵前3-17-4 ☎03-6913-4478
■山留工事
丸藤シートパイル株式会社 中央区日本橋本町3-7-2 ☎03-3639-7641
■家具工事
株式会社モビーリア 新宿区西新宿8-5-3 ☎03-5338-8878

~食生活・食文化をもっと豊かに~
食器・備品の総庫
株式会社マック 〒121-0801 東京都足立区東伊興3-15-12 TEL.03-3857-1661

Smile Communication スマイル・コミュニケーション
KINGRUN
キングラン メディケア株式会社
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-10 ☎03-5296-3033
https://www.kingrun.co.jp/

企画・制作／株式会社サンケイちば企画 ☎043-202-8600

Copyright Sankei Shimbun All rights reserved.